

システム利用ユーザーは個人単位で作るべき？

助っ人クラウドを利用する際、基本的に1人:1アカウントでの利用を前提としております。

例えば会社／支店／部署単位でユーザが作成された状態で、情報の更新やファイルをアップロードした際(誤操作含む)、誰がどの操作を行ったかわからないため業務に支障が出る場合があります。

また、異動や退職された場合でもアクセスできてしまい、パスワード漏洩のリスクと共にパスワード変更に伴う運用負荷も高くなります。